ていたのです。

すながる、ひろがる がた

鹿沼まるごと博物館の活動や、鹿沼の自然 や歴史・文化にまつわるホットな話題を紹介 ه الله

第22回

鹿沼伝説の絵師 竹井漣洲を追って

協力で、60点もの作品を確認できま 情報をお伝えします。 よ始まります。市民の皆さんからの 沼の絵師竹井漣洲の展覧会がいよい た。今回は一足先に展覧会の最新 『広報かぬま』4月号で紹介した鹿

すね(この作品は展覧会で初公開 りの絵師で全国に名高い高久靄厓の ますので、ぜひお楽しみに)。 ぶために靄厓を手本にしていたので ることができました。絵画技法を学 絵を、漣洲が模写した作品を発見す します。今回の調査では、鹿沼ゆか の初めから本格的に絵師として活動 の酒造業を営む家に生まれ、明治 漣洲は、嘉永3年に鹿沼宿の天神

の絵があり、それが日光とつながっ 堂の天井絵(天女図)は、それを元に の写生帖が見つかり、下田町の大日 護にも携わりました。今回、その時 ら依頼を受け、いち早く文化財の保 描いた可能性が高いことがわかりま され、明治21年には日光の保晃会か 右に出るものはいない」とまで評価 た。私たちの身近なところに漣洲 その後、連洲は「花弁を描かせたら と博物館からのお知らせ

ح

き

12月7日(1)~21日(1) 午前9時~午後5時 ※会期中の月曜日は休館

鹿沼まるごと博物館第11回企画展

・鹿沼伝説の絵師ここに復活

竹井漣洲展」

鹿沼·粟野合併20周年記念

ことを、多くの方々に知っていただ など、見どころ満載の展覧会です。 する直前に大作を目指した《鳳凰図》 ければ幸いです。 かつて鹿沼に素晴らしい絵師がいた 鹿鳴連」との関わり、大正15年に没いない。 このほか、鹿沼の俳人グループ 文化課 主査 原田敏行 個人蔵



《竹井漣洲肖像》昭和初期 水彩、紙

財源確保のために広告を掲載しています。

入館料

ところ

文化活動交流館・ギャラリー

問い合わせ

文化課文化振興係 (65) 67 4 1

広告





